

第 11 回 探究発展 A SS 授業指導案 (略案)

授業日：9月第3週 場所：(主) 図書館・(副) PC 教室.

1, 本時の目標

- ① 研究計画書に従って研究・調査活動を行う。
- ② 中間発表用資料 (PowerPoint) を作成する。発表時間は5分間

2, 本時の展開

時間	項目	生徒の活動	備考
5	導入 (図書館)	① 本時の目標を知る。(3つ) ・仮説の検証方法を相談して決め、検証活動を実施する ・中間発表用資料を作成する。 ・自己評価カードに本時の目標を記入する。	pp.29~35 STEP9
5 85 (10)	特別な調査 活動申請の 説明 調査活動 4班(5班) →PC教室 残りの班 →図書館 休憩を 挟んで 場所を交代	① 特別な調査活動の記入・申請の注意点を知る。 ・アドバイザー教員への申請時は班員全員で行く。 ・申請はアドバイザー→副担任→教育開発部→教頭 ・教育開発部担当は、理系→飯塚 文系→飯野 です。 そのことをテキスト p.30 に記入する。 ② 文献調査を元に仮説の検証方法を考え必要なら申請する。 ・特別な調査活動実施計画書にしっかり記入する。 ・計画書を見て実験のイメージが湧くように記入する。 ・必要な物品があればおおよその金額を調べて書く。 ③ 中間発表用資料を PowerPoint で作成する ・スライド 6~10 枚程度 (1月の成果発表会は8分) ・アニメーション機能は不可 (プリントアウトで不具合) ・様式 (テンプレート) は各班フォルダにすでに準備 ・皆で共有作業する場合はフォーマットをクラウドへアップロードして共有の招待を班員全員にすること。 ・言葉の意味を明確にする。←大切! (自分たちも意味がわからない言葉は使わない。)	p.30 STEP9 p.29 STEP9 pp.65-66 様式は フォルダ内 テンプレは フォルダ内 pp.48~51 STEP12 p.13
5	自己評価	① 自己評価カードを記入して本時の取り組みを振り返る	

3, その他

提出物：PowerPoint 資料「中間発表用資料」 〆切 10月9日 (金)

紙媒体 (スライド 6 枚で紙 1 枚にモノクロ印刷すること) + 電子媒体 (PowerPoint ファイル)

提出先：(紙媒体) アドバイザ教員 班員全員で持って回らせてください。

(電子媒体) アドバイザ教員と副担任にメールで送信

共通フォルダ各クラスフォルダ内の「①中間発表用資料」にコピーすること。

連絡：SSH 予算は申請しても 2 週間程度かかります。今週申請しておくで試験期間後にちょうど注文の品が届くタイミングとなりますので、実験に必要なものは今週中の申請がベスト!

予告：ゼミ別中間発表会 文系 - 10月13日 (火) 理系 - 10月15日 (木)